

3DX

3D PRINTING EXPERIENCE

KYUSHU

開催日時

2026. 6 / 28 sun 10:00 > 17:00

会場

アクロス福岡 国際会議場

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号

定員

100名

受講料

5,500円(税込・昼食付)

内訳: 受講料5,000円(税別) + 消費税500円 10%対象

3DX in KYUSHU 特設サイト

3D PRINTING EXPERIENCE

セミナーの詳細やお申し込みは、特設サイトをご覧ください。右の二次元コードから簡単にアクセスできます。



お申込み

ヨシダのホームページより
お申込みください。

<https://www.yoshida-dental.co.jp>

ヨシダ



スマホからは
QRで簡単アクセス



ご提供いただいた個人情報につきましては、弊社事業に関する情報、製品に関する情報の提供等、弊社インターネットホームページに掲載した個人情報保護方針「利用目的」の範囲内で利用させていただきます。

セミナー内容について
お問い合わせ



九州支店 事業推進部 (担当: 小川)
TEL.080-3245-5815 平日 10:00-17:30

G-PLUS会員登録や
セミナー受講方法の
お問い合わせ

g-plus@yoshida-dental.co.jp

※メールでの受付・回答のみとさせていただきます。
※お問合せは順次対応させていただきますが、状況により回答までお時間をいただく場合がございます。予めご了承ください。

1st session

3Dプリントが拓く補綴の未来

高強度ハイブリッドセラミックを用いた3Dプリントクラウンは、歯科医院における即日修復の選択肢として注目されています。なかでもSprintRay社製 Ceramic Crown Resinは、高接着性・耐摩耗性・生体適合性を備え、臨床応用可能な機械的特性を有しています。本講演では、その材料学的背景と応用症例、さらに次世代装置MIDASとの統合的ワークフローについて展望いたします。

東京都新宿区
西新宿歯科クリニック 院長

草間 幸夫 先生

Dr. Yukio Kusama



2nd session

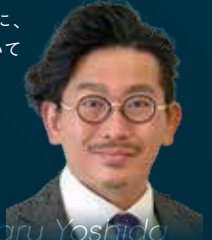
歯科医療の進化を支える3Dプリンター -幅広い臨床応用と実践的アプローチ-

歯科臨床におけるデジタルワークフローの進展により、口腔内スキャナーを起点とした補綴装置製作の重要性が高まっています。3Dプリントは院内で工程完結が可能であり、形態再現性と設計自由度に優れています。一方で材料強度や新規材料導入の課題は残るが、効率化を通じ歯科技工士不足への対応が期待されます。本講演では、3Dプリントの基本的フローを整理するとともに、幅広い臨床応用が可能なSprintRay Pro 2の特長を中心に、補綴装置製作における有用性と設計・設定の要点について解説いたします。

埼玉県さいたま市
パークサイドデンタルオフィス 院長

吉田 茂治 先生

Dr. Shigeharu Yoshida



3rd session

SprintRay MIDASが変える 1Day Treatment の新解釈 -プリンティング・ミリングの適材適所-

ミリングとプリンティングにはそれぞれが優れた点があり適材適所があります。SprintRay MIDASを導入した新たな市場の開拓や、アナログのダイレクトボンディングとデジタルのミリング・プリンティングの比較、スキャナーやデザインソフトの組み合わせの活用法について、1Day Treatmentを中心に、10年以上の自由診療専門の見地から講演します。

福岡県北九州市
愛デンタルクリニック 院長

植田 愛彦 先生

Dr. Naruhiko Ueda



4th session

SprintRay Pro 2は 全部床義歯治療に応用できるのか？

3Dプリンターの進化により、歯科領域における補綴装置製作のデジタル化が加速しています。なかでも全部床義歯への応用は注目される一方で、材料特性や適合精度などの課題も残されています。本講演では、SprintRay Pro 2を用いたプリントデンチャーの製作フローと臨床応用例を提示し、全部床義歯治療への適応可能性について検討するとともに、設計および造形条件が臨床成績に与える影響について考察します。

神奈川県葉山市
ナカエ歯科クリニック 院長

前畑 香 先生

Dr. Kaori Maehata



5th session

SprintRay MIDASを用いた補綴の実践 -臨床と技工が共有する成功アプローチ-

デジタル技術の進展により、歯科医師と歯科技工士の連携はこれまで以上に重要です。本講演では、SprintRayを使用した補綴物製作における形成からデザイン、装着までの工程を、実例を交えながら解説します。

株式会社セラモテックシステム
代表取締役

森 亮太 先生

Dr. Ryota Mori



6th session

SprintRay MIDASが切り拓く 院内補綴の新標準

従来、歯冠修復は加工機による削り出しが常識でした。しかし近年、3Dプリンターの台頭と材料の飛躍的進化により、“歯冠をプリントする”という新たなコンセプトが現実味を帯びてきました。現在は単冠修復が中心ですが、SprintRay MIDASはプリント工程を1つのカプセルに統合した製作が可能です。本講演では、IOSの豊富な臨床経験をもとに、加工機とプリンターの役割の違いと今後の展開を考察します。

神奈川県横須賀市
小池歯科医院 院長

小池 軍平 先生

Dr. Gunpei Koike

